

編集後記

●「保健指導」の概念は、非常に捉えづらい。それは時代とともに変遷し、現場でも蠢いているものだからだと思う。昨今は、保健指導＝特定保健指導をイメージする人が多いかもしれないが、それは本質の一端に過ぎない。●保健師は名称独占であるが業務独占ではないので、当然、保健師以外が保健指導を行うことも可能である。そうすると、保健師が行う「保健指導」の強みとは何だろうか。そのことにもっと真摯に向き合わないと、専門職としての立場を担保するのは厳しくなるだろう。

(和田)

●新年度に入って必ずあることとして、新人配属と健康診断がある。今年は新人の配属はなかったが、健康診断は先日告知があった。個人健診なので、日程を見て、前日は21時以降食事をとれないことなどを配慮して予定を決める。「平常の状態でもいいのだ」という人がいて、普段通り前日も酒も飲んで受診したその人がどんな結果だったかはあいにくに聞き損ねた。私はといえば、制限した状態でどのような検査結果が出るかを楽しみに、毎年の健診に臨んできた。今年はどんな結果が出るかと。

(杉之尾)

特集

いま一度、健康教育を考える PDCAを回していますか？

健康教育の基礎 中村裕美子

健康教育の企画作業の見える化にチャレンジしよう
佐々木健

健康教育の「企画」「実施」のポイントと3段階の評価
栗盛須雅子

【事例】

①牛久市における糖尿病予防教室の取り組み 鈴木悠圭

②習志野市における生活習慣病予防の取り組み 関紗代

③南相馬市における「リフレッシュ・ママクラス」の取り組み
大石美和

保健師教育における健康教育の演習 田高悦子

PHOTO

堺市における「堺コッカラ体操」の取り組み

連載

聞き書き 保健師ものがたり[特別区編] 木村哲也

統括保健師の日々 高畑郁代

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q&A 岩永俊博

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

保健師ジャーナル 第72巻7号 2016年7月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税

2016年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版/個人：本体17,280円＋税、

電子版/個人：本体14,280円＋税

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：和田/杉之尾/伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。